

穂学



令和5年度

広島日本人学校 学校便り

[No.8]

令和5年7月28日(金)

発行責任者 校長 加藤康徳

「明日から夏休みとなります。」

日本は既に夏休みが始まっている学校が多いのですが、本校は明日から夏休みが始まります。行動の制限が無くなって初めての夏休みです。しかし、日本とは違い海外に居住するという特殊な環境であることに変わりはありません。昨年度までとは違う開放的な休みを楽しむと同時に健康や安全に十分注意して有意義な休みを子どもたちに過ごさせてあげてください。2学期の始業式の朝、笑顔で元気に挨拶をしてくれることを期待しています。

なお、休み中ではあっても、事件、事故、あるいは健康などのことでお子様に何かありましたら、遠慮することなく学校に連絡を入れてください。

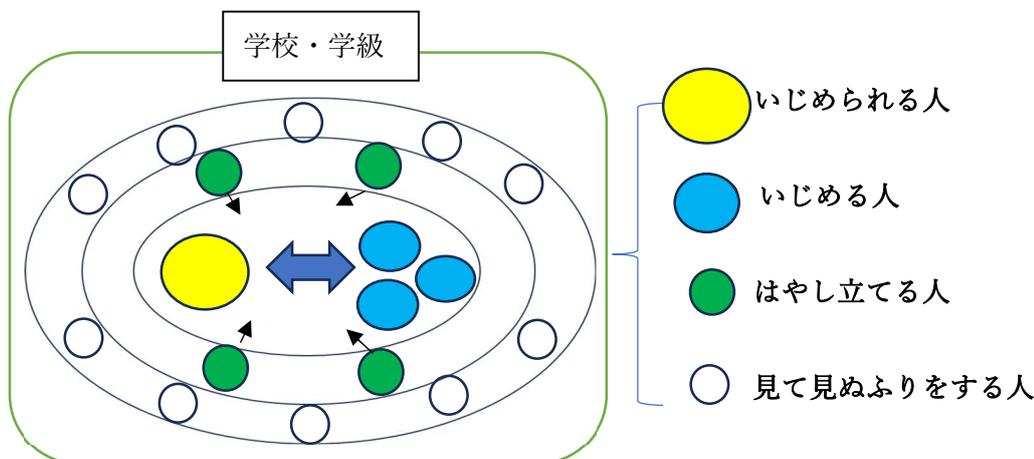
以上、よろしくお願いいたします。

<いじめの対応について>

本校では、全児童生徒を対象に各学期に「学校生活アンケートと面談（※アンケートは1、2学期のみ）」を実施し、「いじめの早期発見早期対応」に努めております。今学期は6月にアンケート、及び面談を行いました。その一連の経過の中では「いじめに関する重篤ないじめ」は確認されませんでした。しかし、「悪口を言われる」「無視をされる」などの事例が確認されましたので、担任が該当の児童生徒に対して事実の確認とその対応、経過観察を行ってきました。

なお、児童生徒間において何か心配な事例が発生した場合は担任にご連絡ください。よろしくお願いいたします。

※本校では「いじめを絶対に許さない学校づくり」に全教職員で取り組んでいます。



広島日本人学校では、児童生徒の健全育成という観点から、「いじめられる人：いじめる人」という直接的な関係だけでなく、日頃から、「群衆や傍観者」にならないような指導を行っています。

<いじめの構造>

※上記のような構造は作りません。つくらせません。

「つながりを未来に実感させる活動の紹介（1学期）」

広州日本人学校では令和3年度より学校経営のスローガンを「つながりを未来に実感させる広州日本人学校の創造」と設定し、それぞれのつながりを実践しています。

＜学校経営のスローガン＞
「つながり」を「未来に実感」させる
広州日本人学校の創造

＜大切にしている5つのつながり＞

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり



※小学部、中学部関係無く、全教員が指導者となって担当しています。

＜中学部活動＞



＜小4 ごみ処理場見学のまとめ＞



＜教職員の送迎＞



＜小6 修学旅行（西梁）＞



＜小5 理科（台風と防災）＞



＜小6 夏の俳句＞



＜中2 修学旅行（北京市）＞




＜1年生を迎える会＞



＜中学部スポーツ集会＞



＜中3 マナー講座＞



＜読み聞かせボランティア＞



＜音楽発表会＞



＜写真：北京大使館垂大使寄贈＞



＜中3 職場体験＞



＜PTA 夏祭り＞